

新庁舎整備に関する市民アンケート

集計結果

十和田市 管財課

～目 次～

1	調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（1）調査の目的	
	（2）調査の実施要領	
	（3）調査票回収結果	
2	結果概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	（1）新庁舎の建設場所について	
	（2）新庁舎の機能に関することについて	
	（3）自由意見	
3	単純集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	（1）回答者の属性について	
	（2）新庁舎の建設場所について	
	（3）新庁舎の機能に関することについて	
	（4）自由意見	
4	クロス集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	（1）新庁舎の建設場所について	
	（2）新庁舎の機能に関することについて	
	【参考資料） 調査票・・・・・・・・・・・・・・・・	10

1 調査概要

(1) 調査の目的

大規模地震の際に倒壊、又は崩壊する危険性があるとされた市役所本庁舎、十和田湖支所庁舎及び十和田湖支所旧議会棟の統合建替え整備に向け、これらを統合した新たな庁舎に必要な機能や設備等の検討を進めていくにあたり重視すべき事項などについて、市民の皆様からの意見を把握することを目的としています。

(2) 調査の実施要領

調査対象：住民基本台帳から無作為抽出した満 18 歳以上の市民

対象者数：3,000 人

調査期間：平成 27 年 6 月 1 日～6 月 12 日（返送締切日）

調査方法：調査票による本人記入（調査票は郵送による配布・回収）

調査内容： I 基本事項

II 新庁舎の建設場所について（自由意見）

III 新庁舎の機能に関することについて（自由意見）

IV その他自由意見

(3) 調査票回収結果

調査票配布数：3,000

回 収 数：1,096

回 収 率：36.5%

2 結果概要

(1) 新庁舎の建設場所について

(設問) 新庁舎は、周辺官公署や引き続き活用する本庁舎新館との位置関係を踏まえ、官庁街通り周辺での建設が望ましいと考えていますが、建設場所については、次のどこが妥当だと思いますか。

(結果) 来庁者用駐車場を含んだ現在の敷地内 94.8%
その他の場所 5.1%

(2) 新庁舎の機能に関することについて

(設問) 新庁舎の機能や設備として必要なものはどれだと思いますか。

(結果) ひとつのフロアで手続きが済む窓口機能 21.6%
高齢者や障害者へ配慮した設備（バリアフリー） 17.2%
災害時の対策本部室などの防災拠点スペース 14.4%
プライバシーに配慮した窓口や相談室 10.0%

(設問) 新庁舎の建設に関して、特に配慮すべき点はどれだと思いますか。

(結果) 利用しやすい駐車スペース 38.0%
機能的でシンプルなデザイン 24.4%

(3) 自由意見

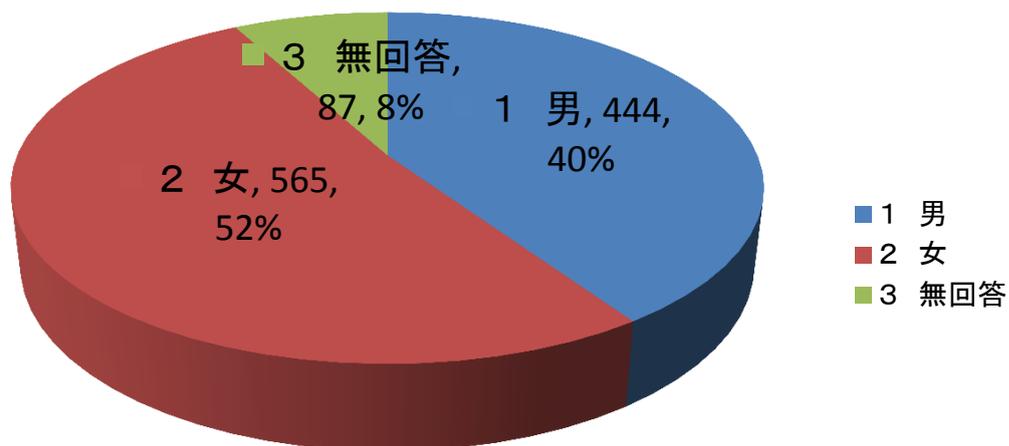
- ぜひ、機能的で、市民が訪れやすく、利用しやすく、職員の方も働きやすい庁舎にしてほしい。
- 庁舎の機能をスリム化し、建設費を抑えた方がよい。
- 総事業の予算額を知りたい。
- 建設費が税金に跳ね返ってくるならいい。
- 市役所の対応をまず見直すべき。

3 単純集計結果

(1) 回答者の属性について

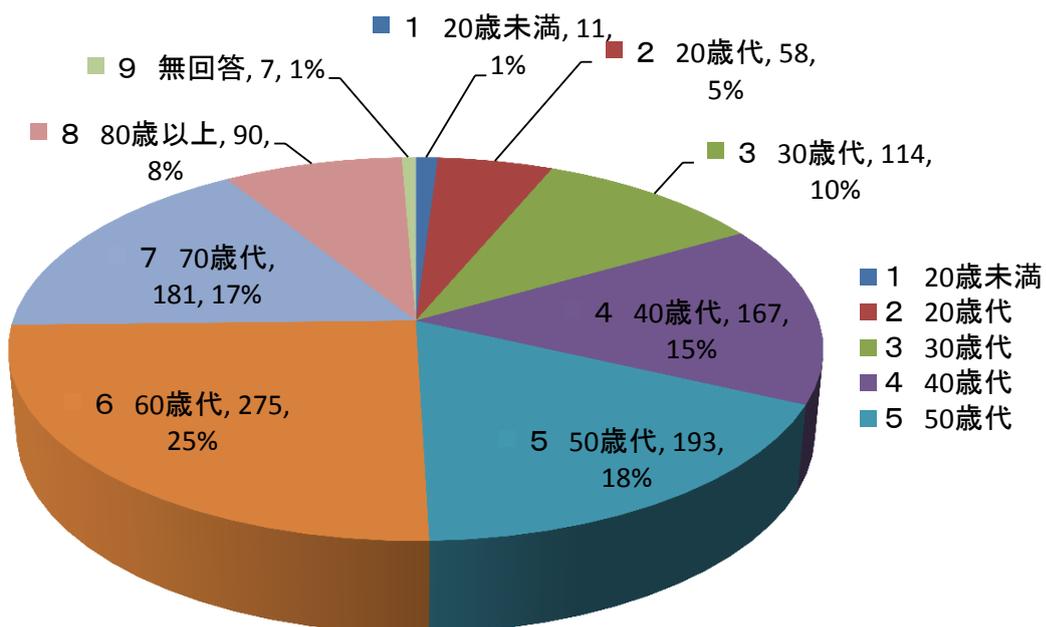
(性別)

回答者の性別は、男性が約40%、女性が約52%となっています。



(年齢)

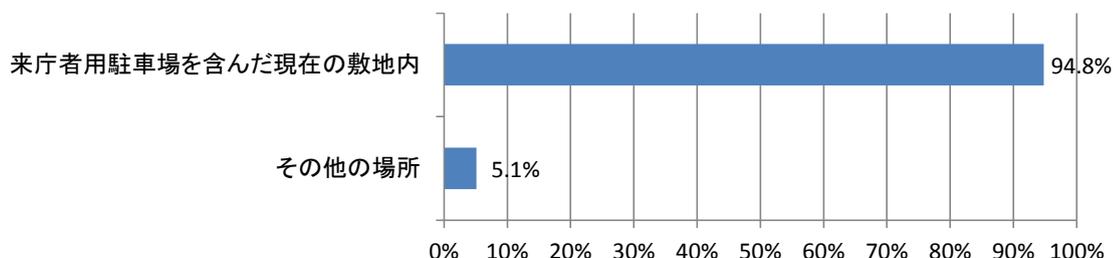
回答者の年齢は、60歳代以上の方が約半数を占めています。



(2) 新庁舎の建設場所について

(設問) 新庁舎は、周辺官公署や引き続き活用する本庁舎新館との位置関係を踏まえ、官庁街通り周辺での建設が望ましいと考えていますが、建設場所については、次のどこが妥当だと思いますか。

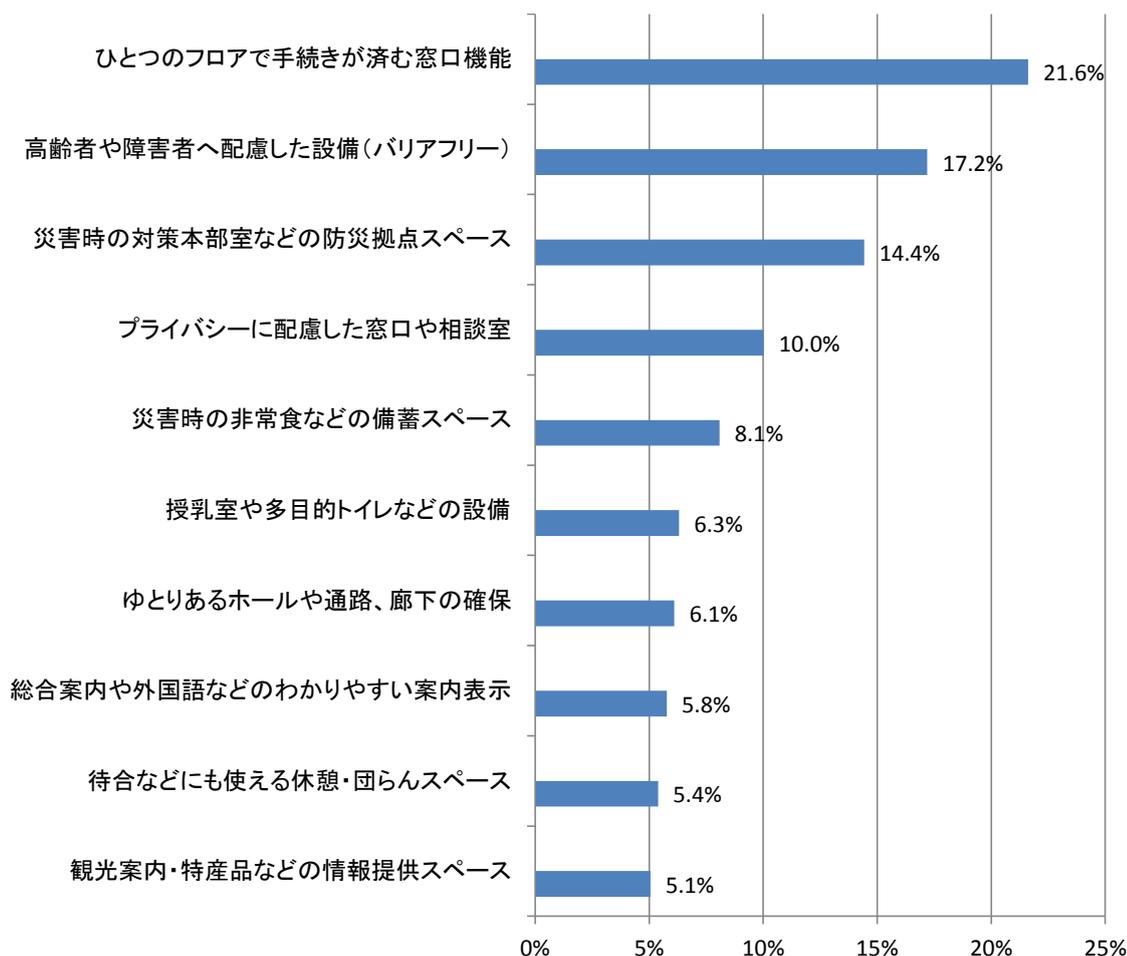
94.8%の方が、来庁者駐車場を含んだ現在の敷地内と回答しています。



(3) 新庁舎の機能に関することについて

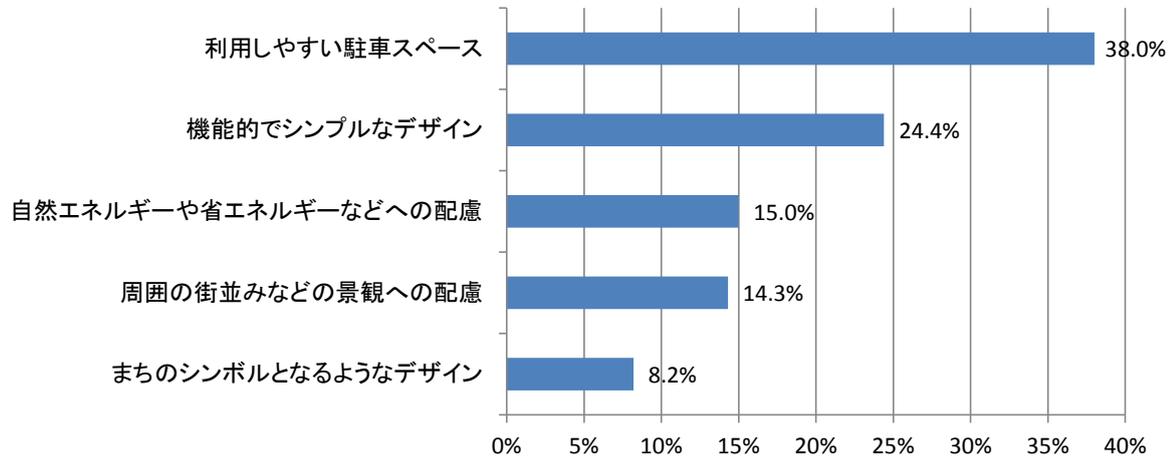
(設問) 新庁舎の機能や設備として必要なものはどれだと思いますか。

「ひとつのフロアで手続きが済む窓口機能」、「高齢者や障害者へ配慮した設備（バリアフリー）」、「災害時の対策本部室などの防災拠点スペース」などが重要な点として上位に挙がっています。



(設問) 新庁舎の建設に関して、特に配慮すべき点はどれだと思いますか。

「利用しやすい駐車スペース」、「機能的でシンプルなデザイン」などが重要な点として上位に挙がっています。



(4) 自由意見

自由意見に関しては、「建て替えを前提とした意見」に分類される意見が特に多く出されています。

項目	主な意見の概要
建て替えに肯定的な意見 15件 (5.4%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ機能的で、市民が訪れやすく、利用しやすく、職員の方も働きやすい庁舎にしてほしい。 ・市庁舎は50年スパンで使用されるから、悔いのないよう建設すべき。市民が一番利用する市民課・福祉課は広く明るく優しいプランにしてほしい。 ・新庁舎は全市民の力で整備し、市民誰もが誇れるものにしてほしい。 ・市民に、この建物があって良かったと思われる様な建物を作って欲しい。 ・官庁街通りを歩いているが、とても美しく爽やかで素敵な通りだと思っている。この通りに市役所があることは、イメージ的にも利便的にも良いと思う。 ・財政難の中、耐震性で建て替えるなんて！と思ったが、国から7割も出るなんて絶好のチャンス。ぜひとも後悔のないようお願いします。
建て替えを前提とした意見 185件 (66.8%)	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の機能をスリム化し、建設費を抑えた方がよい。 ・高齢者に分かりやすい、利用しやすい、安心・安全な庁舎づくりをお願いしたい。 ・駐車場は広くすべき。 ・足を運びやすい、明るい庁舎にしてほしい。 ・維持費軽減を前提とした機能。 ・有名な建築家が設計しなくとも、機能が備わればシンプルなつくりで良い。 ・コンビニ・カフェ等、全国チェーンの出店を希望。 ・合併特例債といえど、借金なので贅沢なつくりは不要。 ・他市町村の便利な点・良い点をまねて欲しい。
建て替えの賛否に言及しない意見 18件 (6.5%)	<ul style="list-style-type: none"> ・総事業の予算額を知りたい。 ・結局いくら負担するのか。 ・突然このアンケートが届いたが、よくわからない。もっと周知をはかってほしい。
建て替えに否定的な意見 21件 (7.6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・建設費が税金に跳ね返ってくるのならいい。 ・補強で対応できるなら、現在の庁舎を使えばいいのでは。 ・新庁舎建設より、市民に税金を使ってほしい。 ・庁舎より優先させるものがたくさんあるのでは。 ・新庁舎ができて、中の職員・態度がそのままでは意味がない。
その他の意見 38件 (13.7%)	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の対応をまず見直すべき。 ・市議会議員の削減、定年制を考えては。 ・母子手当の調査をしてほしい。(手当目的の離婚等) ・高齢者が自宅に居ながら手続きできる通信機能等がほしい。 ・簡易な証明書等が発行できる出張所があればよい。
自由意見総数：277件（100.0%）	

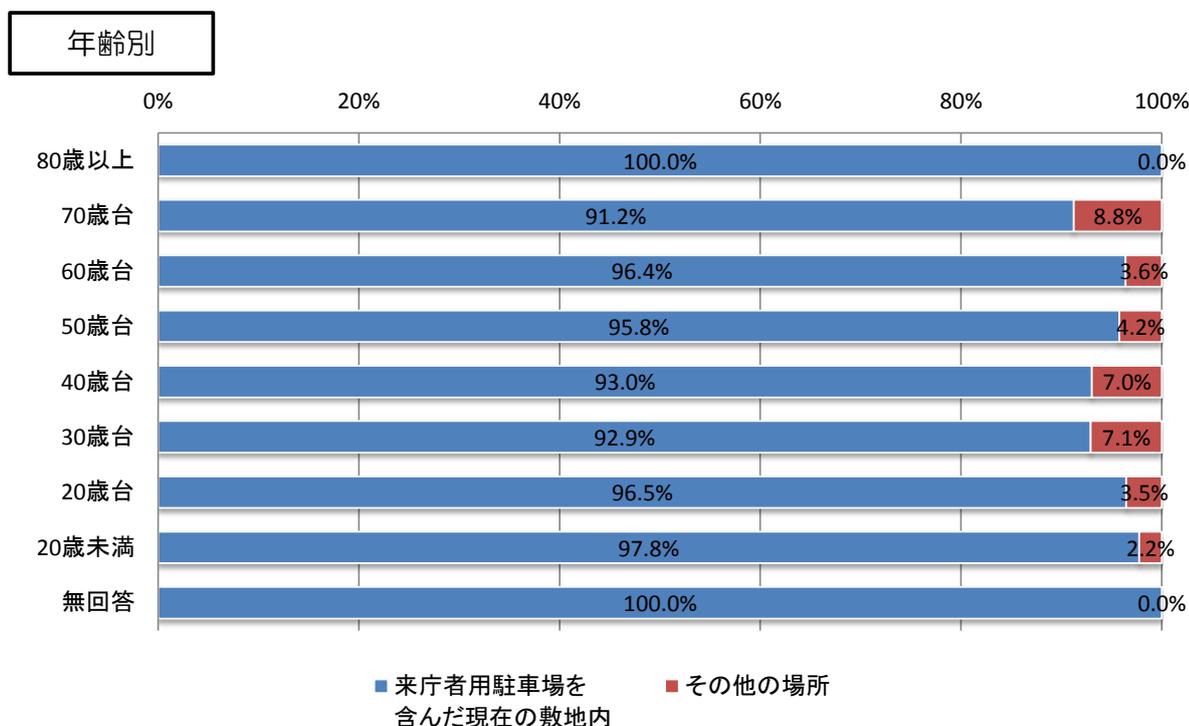
4 クロス集計結果

(1) 新庁舎の建設場所について

(設問) 新庁舎は、周辺官公署や引き続き活用する本庁舎新館との位置関係を踏まえ、官庁街通り周辺での建設が望ましいと考えていますが、建設場所については、次のどこが妥当だと思いますか。

男女別にみると、女性より男性の方がやや低いものの、どちらも「来庁者用駐車場を含んだ現在の敷地内」と回答している割合が9割を超えています。

年齢別にみると、30代、40代、70代で、「その他の場所」とする割合がやや高いものの、全世代にわたり、9割以上の方が「来庁者用駐車場を含んだ現在の敷地内」と回答しています。



(2) 新庁舎の機能に関することについて

(設問) 新庁舎の機能や設備として必要なものはどれだと思いますか。

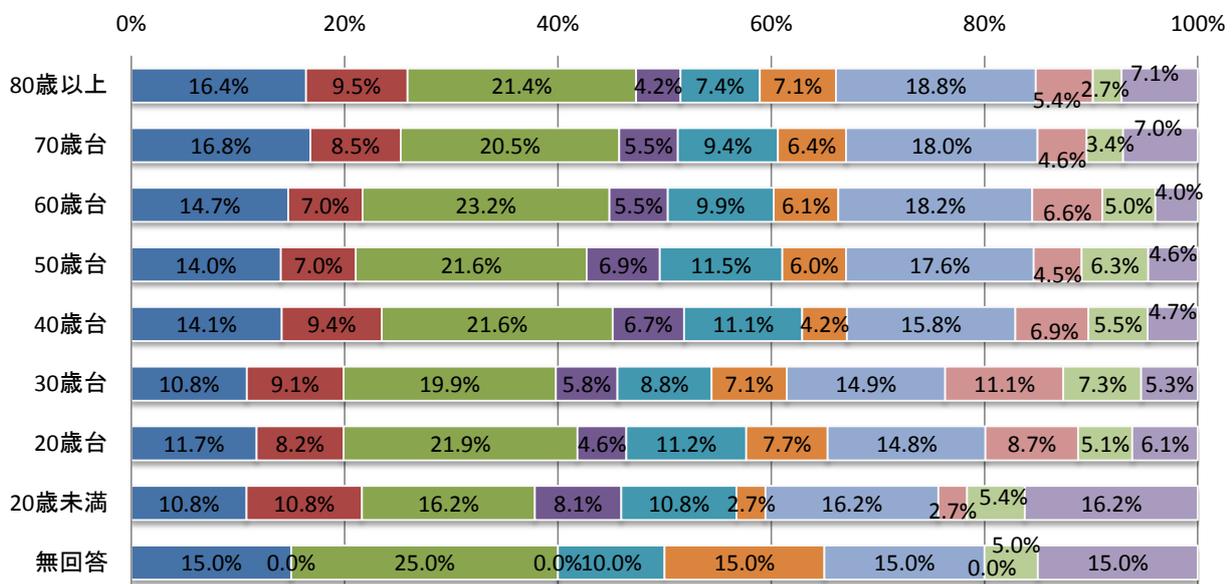
男女別にみても、上位となった3つの機能である「ひとつのフロアで手続きが済む窓口機能」、「高齢者や障害者へ配慮した設備」、「災害時の対策本部などの防災拠点スペース」の順位に変わりはありませんでした。

年齢別でも同様の傾向がみられますが、30代で「授乳室や多目的トイレなどの設備」、20歳未満で「待合などにも使える休憩・団らんスペース」が、「災害時の対策本部室などの防災拠点スペース」より上位となっています。

性別



年齢別



- 災害時の対策本部室などの防災拠点スペース
- 災害時の非常食などの備蓄スペース
- ひとつのフロアで手続きが済む窓口機能
- 総合案内や外国語などのわかりやすい案内表示
- プライバシーに配慮した窓口や相談室
- ゆとりあるホールや通路、廊下の確保
- 高齢者や障害者へ配慮した設備 (バリアフリー)
- 授乳室や多目的トイレなどの設備
- 観光案内・特産品などの情報提供スペース
- 待合などにも使える休憩・団らんスペース

(設問) 新庁舎の建設に関して、特に配慮すべき点はどれだと思いますか。

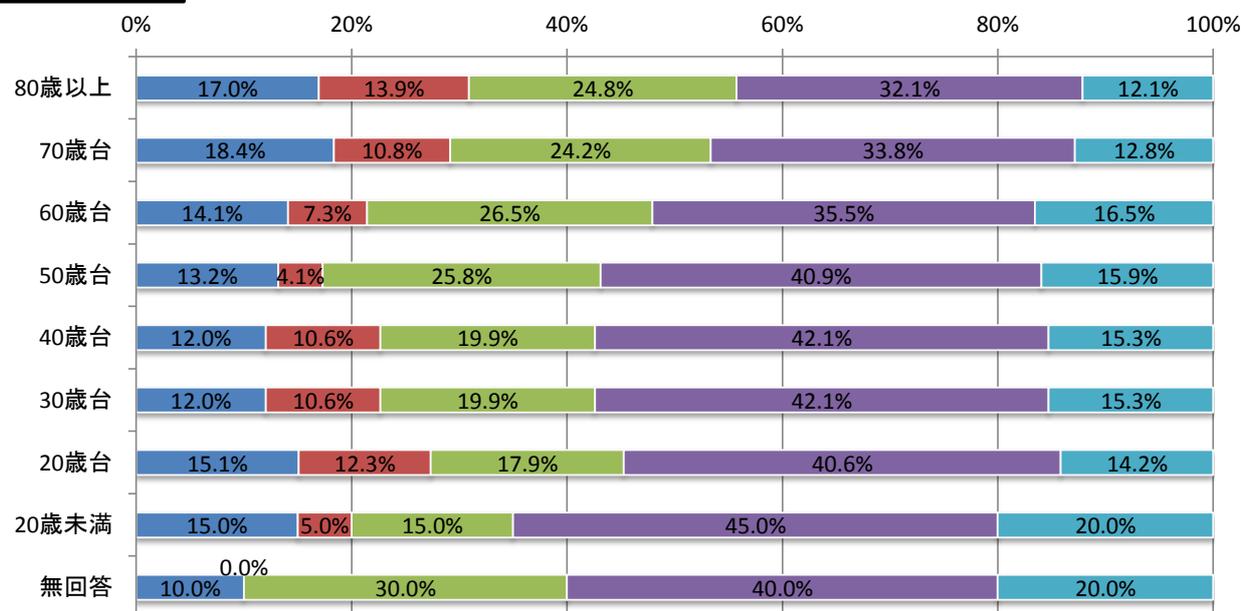
男女別にみても、「利用しやすい駐車スペース」、「機能的でシンプルなデザイン」という順位に変わりはありませんでしたが、男性で「周囲の町並みなどの景観への配慮」、女性で「自然エネルギーや省エネルギーなどへの配慮」が次に多く選ばれています。

年齢別でみると、全ての年代で「利用しやすい駐車スペース」との回答が最も多い結果となりましたが、60歳代以上では徐々にその割合は少なくなっています。また、「機能的でシンプルなデザイン」がほぼ全ての年代で、次に多く選ばれています。

性別



年齢別



- 周囲の町並みなどの景観への配慮
- まちなかのシンボルとなるようなデザイン
- 機能的でシンプルなデザイン
- 利用しやすい駐車スペース
- 自然エネルギーや省エネルギーなどへの配慮

アンケート調査ご協力のお願い

日頃より、市政に対しましてご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成25年度に実施した公共施設の耐震診断の結果を受け、大規模地震により倒壊等の危険がある市役所本庁舎本館及び十和田湖支所庁舎について、合併特例債を活用した統合建替え整備に向け、基本構想及び基本計画を策定いたします。

この度、新庁舎に必要な機能や設備等について検討を進めていくにあたり、市民の皆様からのご意見を計画に反映させるため、市民アンケート調査を実施することといたしました。つきましては、新庁舎についての皆さまの率直なご意見をお聞かせ願えれば幸いです。

なお、このアンケート調査は、無記名回答で、その結果は統計的に処理するものとし、他の資料として使うことはありませんので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をかけることは一切ございません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成27年6月

十和田市長 小山田 久

～アンケート調査について～

【配布資料】

お送りした封筒には次の資料が入っておりますのでご確認ください。

- ①「アンケート調査ご協力のお願い」(本紙) ②アンケート調査票 ③返信用封筒

【対象者】

住民基本台帳から無作為抽出した満18歳以上(5月1日現在)の市民3,000人

【ご記入にあたっての注意点】

1. ご記入は、宛名のご本人がお答えください。
2. ご記入は、鉛筆又はボールペンでお願いいたします。
3. お答えは、あてはまる回答の番号に○印をつけてください。
4. お答えは、質問ごとに選択数が指定されているので()内の指示に従ってください。

【回収方法】

記入したアンケート調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、6月12日(金)までにご投函ください。

【問い合わせ連絡先】

十和田市 総務部 管財課 庁舎建設担当 沢井 前川原 中野

〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号

電話 0176-51-6707(直通) FAX 0176-25-2049 E-mail kanzai@city.towada.lg.jp

(裏面もご覧ください。)

現庁舎が抱える問題点

- 老朽化

本庁舎本館、十和田湖支所庁舎とも、耐震性能が低く、大規模地震により倒壊等の危険性があります。このため、災害発生時の防災拠点としての庁舎機能を担うことが困難な状況です。

- 分散化

行政機能が本庁舎や十和田湖支所庁舎に分散配置されているため、行政サービスを効率的に提供することが困難な状況です。

- バリアフリー等への未対応

本庁舎本館や十和田湖支所庁舎は、床面の段差や手すりの設置等、バリアフリーへの対応が十分ではなく、また、今後の対応も困難な状況です。

合併特例債

合併特例債は、「新市まちづくり計画」に基づき実施する事業に充てることができる地方債で事業費への充当率は95%となっています。また、その元利償還金については、後年度において70%が国から地方交付税措置として賄われる有利な地方債です。

合併特例債イメージ



新庁舎整備に関する市民アンケート(アンケート調査票)

はじめにあなたご自身のことについてお伺いします。

あなたの性別、年代を教えてください。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

性別	1. 男性	2. 女性		
年代	1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳以上

新庁舎の建設場所についてお伺いします。

問1 新庁舎は、周辺官公署や引き続き活用する本庁舎新館との位置関係を踏まえ、官庁街通り周辺での建設が望ましいと考えていますが、建設場所については、次のどこが妥当だと思いますか。(1つ選択)

1. 来庁者用駐車場を含んだ現在の敷地内
2. その他の場所()

その他、この項目に関するご意見・要望があったら自由にお書きください。

新庁舎の機能に関することについてお伺いします。

問2 新庁舎の機能や設備として必要なものは次のどれだと思いますか。(4つまで選択)

1. 災害時の対策本部室などの防災拠点スペース
2. 災害時の非常食などの備蓄スペース
3. ひとつのフロアで手続きが済む窓口機能
4. 総合案内や外国語などのわかりやすい案内表示
5. プライバシーに配慮した窓口や相談室
6. ゆとりあるホールや通路、廊下の確保
7. 高齢者や障害者へ配慮した設備(バリアフリー)
8. 授乳室や多目的トイレなどの設備
9. 観光案内・特産品などの情報提供スペース
10. 待合などにも使える休憩・団らんスペース

その他、この項目に関するご意見・要望があったら自由にお書きください。

問3 新庁舎の建設に関して、特に配慮すべき点は次のどれだと思いますか。(2つまで選択)

1. 周囲の街並みなどの景観への配慮
2. まちのシンボルとなるようなデザイン
3. 機能的でシンプルなデザイン
4. 利用しやすい駐車スペース
5. 自然エネルギーや省エネルギーなどへの配慮

その他、この項目に関するご意見・要望があったら自由にお書きください。

(裏面にも続きます。)

その他、庁舎の建設全般に関して、自由なご意見・ご提案をお聞かせください。